

目次

【概要編】

1	背景	1
2	救急医療用の情報通信の現状とニーズ	1
3	救急業務用高度医療情報伝送システムにおける技術試験	4
4	救急業務用高度医療情報伝送システムの実現に向けた課題等	5

【本編】

第1章 救急医療の現状と課題

1.1	調査検討に至る背景	7
1.2	我が国の救急医療の現状と課題	8
1.2.1	救急医療制度の概要	8
1.2.2	消防機関における救急体制の現状	9
1.2.3	医療機関における救急体制の現状	13
1.2.4	プレホスピタルケアと救急救命士	15
1.2.5	メディカルコントロールと救急医療	18
1.3	北陸地域における救急体制の現状と課題	
1.3.1	救急体制の現状	24
1.3.2	救急業務の実施状況	28
1.3.3	救急医療体制の現状	35
1.3.4	メディカルコントロール体制の現状と課題	37

第2章 求められる高度医療情報伝送システム

2.1	救急医療現場における情報通信ニーズ	
2.1.1	医療機関が求める医療情報に関するアンケート	40
2.1.2	消防機関が求める支援情報に関するアンケート	46
2.1.3	アンケートまとめ	52
2.1.4	ヒアリング調査	53
2.2	高度医療情報伝送システムの要件	
2.2.1	伝送する医療情報の種類と要求される品質	54
2.2.2	通信可能エリアの設定について	57
2.2.3	操作性について	58
2.3	マルチホップ無線システムを利用した高度医療情報伝送システム	
2.3.1	マルチホップ無線システムの概要	60
2.3.2	マルチホップ無線システム試作装置の諸元	64
2.3.3	システム構成モデルと利活用イメージ	66
2.3.4	求められる技術的条件	70
2.3.5	ネットワークセキュリティ要件	76

目次

第3章 救急業務用高度医療情報伝送システム技術試験

3.1 技術試験の概要	81
3.1.1 目的	81
3.1.2 主な試験項目	81
3.1.3 技術試験の種類	82
3.1.4 スケジュール	82
3.2 事前確認試験	
3.2.1 Y R P（横須賀リサーチパーク）事前通信試験	83
3.2.2 金沢市内・金沢大学周辺事前通信試験	87
3.3 公開通信試験	94
3.3.1 概要	94
3.3.2 公開通信試験のイメージ図	95
3.3.3 公開通信試験のシチュエーション	96
3.3.4 システム構成	98
3.3.5 公開通信試験結果	100
3.4 画質品質試験	104
3.4.1 概要	104
3.4.2 画像品質評価結果	106

第4章 システムの実現に向けた課題と方策

4.1 技術的課題（マルチホップ無線システム）	109
4.1.1 伝送品質	109
4.1.2 サービスエリア	112
4.1.3 信頼性の確保	113
4.2 技術的課題（付属装置・その他）	114
4.2.1 救急車内の設備	114
4.2.2 医療機関の設備	117
4.3 制度的課題	118
4.3.1 設置主体	118
4.3.2 運用責任	120
4.3.3 財政支援制度	121
4.3.4 無線局免許制度	122
4.4 その他の課題	123
4.4.1 プライバシーへの配慮	123
4.4.2 実用化に向けた検証	124

終わりに	125
------	-----

目次

【資料編】

資料 1	開催趣旨	126
資料 2	開催要綱	127
資料 3	開催状況	128
資料 4	救急業務用高度医療情報伝送システムに関するアンケート調査票	129
資料 5	救急業務用高度医療情報伝送システムに関するアンケート調査結果	137
資料 6	救急業務用高度医療情報伝送システム公開通信試験事後アンケート	152
資料 7	救急業務用高度医療情報伝送システム公開通信試験事後アンケート結果	153
資料 8	救急業務用高度医療情報伝送システムに関するヒアリング結果	154
資料 9	救急車の関係する映像等伝送・実験の例	157

概 要 編